



2021年3月18日

各 位

会社名 株式会社 アダストリア  
 代表者 代表取締役会長兼社長 福田 三千男  
 (コード番号 2685 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員 新谷 亮  
 経営企画室長  
 (TEL: 03-5466-2060)

### 2021年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月18日開催の取締役会において、2020年7月16日に公表した2021年2月期の連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績予想の修正 (2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 189,000	百万円 △1,000	百万円 △1,100	百万円 △2,200	円 銭 △46.69
今回発表予想 (B)	183,800	700	2,900	△700	△15.02
増減額 (B-A)	△5,200	1,700	4,000	1,500	
増減率 (%)	△2.8%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	222,376	12,885	12,843	6,363	135.08

#### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大による一度目の緊急事態宣言が解除されて以降、経済活動の再開に伴い、前回予想を公表した2020年7月16日時点においては、当社の国内売上高もゆるやかな回復基調にありました。その後、昨年末より新型コロナウイルス感染症が再拡大し、さらには一部地域に二度目の緊急事態宣言が発出されるなど、事業環境は厳しさを増しました。

このような状況の中、ECの売上は堅調に推移したものの、店舗の来店客数が想定よりも減少したことなどにより、売上高については前回予想を下回る見込みとなりました。

一方、利益面において、営業利益は販売管理費等の抑制が貢献し、また経常利益は営業外収益として雇用調整助成金等を計上したこともあり、共に黒字を計上できる見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、特別損失として店舗関連の減損損失等の計上はあるものの、上記の結果、前回予想より赤字幅は縮小する見込みとなりました。

なお、今回の業績予想修正に伴う期末の配当予想の変更はありません。

(注) 業績の予想に関する注意事項 上記の予想数値は現時点で得られた情報に基づいて判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により当該予想と異なる可能性があります。

以上